

公表:令和 7年 3月 10日

事業所名 いろどりキッズ白河

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			国の基準を満たしています。利用人数都職員の人数によっては少し狭いと感じることもありますが、状況に合わせてスペースを分けたり、活動内容によって部屋の使い方を工夫しています。さらに安全・快適に過ごせるよう、改善に努めています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用人数によって適切な職員人数を配置しています。日によっては、配置人数が変わったりすることありますが、適切な人員を確保し支援していきたいと思えます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			動作や導線に合わせて、写真や絵カードをわかりやすく掲示したり、提示する等して視覚的に見てわかりやすいよう工夫しています。また、室内・外の環境を整えて日常動作やプログラムに集中できるように努めています。バリアフリーではありませんが、安全面にはじゅうぶん配慮しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の掃除や整理整頓をおこない、子ども達の様子に合わせて保育室の環境を整えています。設備等に関しては点検や購入を検討する等していきながら、快適に過ごせるようにしていきたいと思えます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを心がけ会議等で密に、一人ひとりの支援方法や課題について、話し合いや評価をし業務改善をおこなっています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表の結果や意見から保護者の方の意向を把握し、業務改善に繋げられるよう努めます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者評価及び事業所評価の結果を踏まえ、課題点を見出し、改善策を検討しています。評価及び改善内容についてはホームページで公表しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、外部評価をおこなっていませんので、今後の検討課題とします。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部の研修参加や事業所内での研修の機会をもち、職員の質の向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者の方と定期的に面談を実施し、お子さんの発達状況の把握や課題、保護者の方のニーズ等の聞き取りをおこない、それに基づき児童発達支援計画書を作成しています。また、課題や支援内容について適切か会議を開いています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシート、事業所独自のアセスメントシートを使用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			お子さんの発達状況の把握や保護者の方の要望等をお伺いしながら、支援に必要な項目を選択し、どのように支援をおこなうのか具体的な内容を記載しています。わかりやすく丁寧を心がけるよう努めています。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			職員間で、個別支援計画の内容を把握・共有し支援をおこなっています。話し合う場を設け、見直していきながら適切な支援ができるよう努めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容や行事については、子ども達の様子や状況に合わせた内容を立案し、職員間で確認と調整をおこない提供しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動プログラムが固定化しないよう職員間で話し合い、いろいろな活動が取り組めるよう工夫しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			一人ひとりの発達や状況に合わせて、個別療育と集団活動を組み合わせた支援計画を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前にミーティングをおこない、子ども達の様子や状況、活動内容、支援方法、連絡事項等を確認し申し送りノートにも記入することで全職員が共有・周知して支援を進めています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			申し送りノートを活用し支援を振り返り情報を共有するとともに、翌日の業務開始前のミーティング時に再度周知すべき内容や子ども達の様子等伝え合い、共有・把握しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用日の連絡帳への記載や個別の記録を残し、支援の検証・改善に努めています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングをおこない、子どもの様子や支援方法について評価をし、支援内容の見直しが必要か判断して新たな支援計画作成に繋げています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に、児童発達支援管理責任者が参画しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			地域の保健師さんや相談支援専門員さん等、関係機関との連携を大切にしながら支援をおこなっています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				現在、対象児はいません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				現在、対象児はいません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保護者の方の同意を得て、相談支援専門員さんと連携しながら、情報交換・共有、相互理解が図れるよう努めています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			園での様子や配慮すること等支援が必要な情報をお伝えし、相互理解を図りお子さんがスムーズに学校生活に移行できるよう努めています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			地域自立支援協議会や通所事業所連絡会に参加し、他事業所の方と情報共有をおこなっています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	現在、交流や活動の機会は設けておりません。状況を見て機会を検討していきたいと思っております。

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			地域自立支援協議会や通所事業所連絡会に参加しています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳の記入や送迎時に保護者の方とお子さんの様子等情報共有を図り、成長・発達を支援しています。園での様子をわかりやすくお伝えできるよう心がけていきたいと思っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	他事業所で実施しているペアレントプログラムのご案内をさせていただいています。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前の契約時に、重要事項説明や料金等について説明をしています。より丁寧な説明ができるよう心がけていきます。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			個別支援計画の様式を提示しながら、支援目標と支援内容の説明をしています。内容をより分かりやすく丁寧に説明できるように努めます。説明後保護者の方から同意をいただき、あらたな支援を進めます。また、個別支援計画はコピーをし保護者の方にお渡ししています。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的に面談を実施したり、連絡帳でのやりとりや送迎時等、必要に応じて対応させていただき、その都度情報共有し支援をおこなっています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	父母の会や保護者会は設置していません。状況をみながら、保護者の方の交流がもてる機会を検討していきたいと思っています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			連絡帳や送迎時、面談等で相談があった場合には、相談内容に応じて職員間で情報共有し適切に対応・支援ができるよう努めています。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月おたよりを発行し、園での様子や連絡事項等お伝えしています。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			契約の際にご説明し、個人情報の使用について同意を得ています。重要なものは鍵付きの書庫に保管する等取扱いについては、じゅうぶん注意しています。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			写真や絵カード、視覚表示を使用して身支度や活動一日の流れ等わかりやすいように配慮しています。また保護者の方へは、連絡帳や送迎時電話等で情報の伝達をおこなっています。わかりやすく丁寧に伝えられるよう努めています。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在、地域の方を招待する機会は設けておりません。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月子ども達と職員で避難訓練実施し、連絡帳や送迎時おたより等にてお伝えしています。また、職員会議時に机上での訓練をおこない、職員間で共有しています。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			利用開始前の面談時にて、服薬、予防接種、痙攣、てんかん等体調面について確認をしています。情報は職員間で共有し、万が一に備えながらお子さんの健康管理に努めています。現在、事業所での服薬についてはおこなっておりません。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			利用開始前の面談時にて、アレルギーの有無を確認しています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの記録を作成し、職員間で共有し職員会議等で話し合い、再発防止に努めています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部での研修に参加し職員間で共有したり、事業所内部でも委員会を設けています。虐待防止について、職員間で意識しながら支援していきたいと思ひます。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			保護者の方へ事前に説明、同意を得たうえで個別支援計画に記載し、身体への危険が生ずる可能性がある場合のみ実施することとしています。身体拘束について、職員間で留意しながら支援していきたいと思ひます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。